

一般発表

BL-05	中田 潔 (一般)	だるま夕日の発生と形状についての定量的解析
BL-08	高根 雄也 (産総研)	なぜ浜松で歴代最高気温41.1℃が観測されたか?
CL-14	竹村 和人 (京大院理)	地球温暖化に伴う北太平洋における夏季砕波頻度の減少
CL-15	土田 耕 (九大院・理)	MIROC6 piControl実験における摂動フィードバックパラメータの変動とそのメカニズム解明
CL-18	野坂 真也 (気象研)	気象庁現業モデルasucaの気候実験利用のための開発
CL-19	尾瀬 智昭 (気象研)	海面気圧の類似年による盛夏期日本の将来気候変化推定
CL-25	星野 俊介 (高層台)	館野におけるゾンデの変遷を考慮した長期トレンド
CL-27	山田 恭平 (長野環境研)	長野県における2018年8月の急激な昇温事例の解析
CL-28	北林 翔 (都立大)	南アジアモンスーン域におけるエアロゾルの気候への影響とENSOなどの海洋の寄与
CL-29	加藤 茜 (三重大生物資源)	テレコネクションとGDP成長率の全球的な共変動
CL-30	野口 峻佑 (JAMSTEC)	成層圏周極渦極端変動による海洋循環駆動 一成層圏規定アンサンブル実験による2019/2020年の影響評価ー
CL-31	関澤 惲温 (東大先端研)	夏季オーストラリアモンスーンの経年変動から冬季東アジアへの遠隔影響
DY-05	茂木 厚志 (東大AORI)	統計モデルを用いた夏季日本域の気温偏差へのテレコネクションパターンの寄与の定量化に関する研究
DY-06	安永 知生 (福大・院・理)	一般化された2次元流体における3個の点渦の自己相似合体
EM-02	小川 公子 (お茶大)	我が国のPM2.5測定量データに関する包括的解析
EM-04	中村 祐輔 (筑波大学)	大学生を対象とした被験者実験に基づく温熱指標UTCIの応答調査
IM-01	小野 稜平 (環境情報学部・宮本佳明研究会)	台風縁近域における乱気流発生可能性の調査
IM-02	伊藤 創司 (慶應大学)	2011年4月27日に発生した乱気流の環境場の解析
MA-04	岩尾 航希 (熊本高等専門学校)	冬季南半球における成層圏突然昇温の季節性とプラネタリー波の伝播特性
MA-05	河谷 芳雄 (JAMSTEC)	上部対流圏一成層圏の温暖化レスポンス差が日本周辺の気候場に与える影響
MC-08	安井 良輔 (九大応力研)	SCALE-RMを用いた超高解像度エアロゾル輸送モデルの開発
MC-09	村山 昌平 (産総研)	南鳥島及び飛騨高山落葉広葉樹林観測サイトにおいて観測された大気中二酸化炭素安定同位体比の変動の比較
MC-12	古賀 聖治 (産総研)	北西太平洋上のエアロゾル粒子の複素屈折率
MH-03	吉田 尚起 (九大院・理)	台風ボーガスを用いた7月気候場シミュレーションによる台風の遠隔影響
MH-05	岡島 悟 (東大先端研)	北太平洋における移動性擾乱活動の真冬の振幅低下に関するエネルギー論
OB-12	岩堀 太紀 (古野電気)	小型マイクロ波放射計による水蒸気高度分布推定
OB-14	小司 禎教 (気象研)	船舶搭載GNSSによる海上可降水量解析最適化の検討
OB-16	高田 真奈 (奈良女子大)	船舶搭載型全天カメラ観測データ解析による海洋上の雲量の推定
OB-18	磯田 総子 (NICT)	フェーズドアレイ気象レーダのクラッタ除去を目的としたセマンティックセグメンテーションの利用検討その3
OB-20	岸淵 航大 (TMU)	鉛直風測定のための直接検波式ドップラー風ライダーの受光部光学系の検討及び検証
OB-23	小田 僚子 (千葉工大)	地上デジタル放送波を用いた東京湾沿岸部における水蒸気変動量推定の初期結果
PA-03	杉山 耕一朗 (松江高専・情報)	木星の雲対流の数値計算～放射伝達計算による平均冷却鉛直分布を与えた場合～
PR-22	中井 専人 (防災科研)	2020年12月から2021年1月にかけての北陸地方大雪事例の降雪の特徴

PR-23	齋藤 泉 (名工大院工)	エディ・ホッピングモデルの解析解を利用したモデル修正の提案
PR-25	大矢 康裕 (岐阜大学)	2019年台風19号で大雨をもたらした前線強化の要因解析
PR-29	瀧瀬 丈晴 (名大宇地研)	MP-PAWRで観測された雷雲内部の降水粒子分布と雷活動－2018年8月13日のケース－
PR-30	橋本 明弘 (気象研)	2018年冬季降雪シミュレーションから得られた降雪粒子特性に関する検討 その2
PR-31	山下 堯也 (東北大院理)	梅雨期の南西諸島付近における降水の日周期に対する力学的な効果
PR-36	柴田 泰邦 (都立大)	パーティクル偏光ライダーによって観測された雨粒子と雪粒子の鉛直分布とその経時変化
PR-37	下瀬 健一 (防災科研)	SReHを用いた個々の積乱雲の危険度判定手法の開発
PR-38	出世 ゆかり (防災科研)	ひょう粒子の3次元X線CT撮像
PR-43	若月 泰孝 (茨城大理)	数値実験上の積乱雲の初期摂動手法の開発
PR-44	川野 哲也 (九大院理)	南西諸島周辺の黒潮流域SSTが2020年7月熊本豪雨に与えるインパクト
PR-45	田尻 拓也 (気象研)	つくばで計測された大気エアロゾル粒子の氷晶核能 (その2)
PR-46	林 修吾 (気象研)	二重偏波レーダーによる粒子判別結果と雷放電頻度の関係(その2)
PR-47	吉村 飛鳥 (名大 ISEE)	機械学習を用いたHYVIS画像の自動粒子判別
RD-06	関口 美保 (海洋大)	金星大気対応広帯域放射伝達モデルMstrn-Venusの開発 (その2)
TR-16	大和田 真由 (お茶大)	地球温暖化による台風並進速度変化
TR-17	西 憲敬 (福岡大理)	ERA5データにみられる熱帯雲クラスターのライフサイクル
TR-18	山崎 一哉 (東大院理)	スーパーパラメタリゼーションにおける熱帯低気圧の再現性
TR-19	伊藤 耕介 (琉大理)	3次元的な藤原効果
TR-20	児玉 真一 (東大AORI)	秋季の台風による遠隔降水の特徴について
WF-21	石田 春磨 (気象研)	主成分スコアからの再構成輝度を利用した赤外ハイパースペクトルサウンダデータ同化
WF-22	内山 常雄 (予報士会)	2週間気温予報の利用法を考える (第2報)
WF-24	原田 やよい (MRI)	JRA-3Q長期再解析の初期評価結果
WF-25	黒木 志洸 (気象庁数値予報)	気象庁全球モデルの水平高解像度化に向けた力学過程の開発
WF-28	Chen Ying-Wen (AORI)	JAXAスパコンを用いた気象予測システム(NEXRA)の現状
WF-32	寺崎 康児 (理研計算科学)	全球水平解像度56km・1024メンバーのNICAM-LETKFを用いた令和2年7月豪雨の事例実験
WF-33	山崎 哲 (JAMSTEC)	反復データ除去実験と非反復データ除去実験での観測インパクトの違い：北極域ラジオゾンデ観測の場合

一般発表

BL-06	柳澤 かおり (気象大)	Single-Column Modelを用いた移流霧の発生と維持に関わる物理的機構の研究
BL-07	岩川 裕亮 (弘前大院理工)	静力学モデルを用いた冬季津軽平野の冷気形成解析
CL-16	田中 実 (無所属)	モンスーンによるハドレー循環の強化と拡張
CL-17	仲江川 敏之 (気象研)	気象研究所におけるパナマでの気候変化予測協力
CL-20	小畑 淳 (気象研)	地球システムモデルによる旱魃と飢饉の地域別推定
CL-21	宮本 歩 (東大先端研)	南インド洋亜熱帯高気圧に対する下層雲の放射的影響とその季節性
CL-22	遠藤 伸彦 (JAMSTEC)	領域気候モデルの陸域可降水量の再現性
CL-23	原田 やよい (MRI)	令和2年7月豪雨時における大気循環場の特徴と過去の大雨事例との比較
CL-24	中村 祐貴 (三重大院生物資源)	近年の関東地方における降雪現象の極端化とそれをもたらす環境場の変化
CL-26	初塚 大輔 (北大院地球環境)	夏季北海道に強い降水をもたらす総観場と海面水温の関係
CL-32	福井 真 (JMBS)	地域気候モデルの九州域における降水再現の解像度依存性
DY-04	岩山 隆寛 (福大・理)	一般化された2次元流体系における二重点渦列の線形安定性解析
DY-07	石井 智士 (明治大)	日本列島上空における山岳波の発生頻度および、地形と下層風の関係
DY-08	黒田 龍馬 (防衛大・地球)	超音波風速計を用いた複合渦中心部の構造解析
EM-03	仲吉 信人 (東京理科大)	埼玉県における熱中症搬送者の暴露気象条件・生理状態の推定および熱中症リスク指標作成
EM-05	大泉 伝 (気象業務支援センター)	1000メンバーアンサンブルと流域雨量指数を用いた球磨川の洪水予測
IM-03	村崎 万代 (気象研)	Climpactによる日本域の気候指標利活用の可能性
MA-03	藤原 正智 (北大地球環境)	大規模火山噴火にともなう成層圏子午面循環の変化
MC-07	財前 祐二 (気象研)	つくばにおける有効な氷晶核粒子を特定する試み
MC-10	清水 厚 (環境研)	大気環境常時監視データを利用した日本国内における黄砂イベントの検出
MC-11	伊藤 彰記 (JAMSTEC)	鉱物ダストの光学的特性に対するエアロゾル放射効果の感度実験に関するモデル相互比較
MC-13	田中 泰宙 (MRI/JMA)	GCOM-C SGLIエアロゾルデータ同化・予測の実証実験
MH-04	鈴木 雄斗 (九大院・理)	2021年1月大雪時の爆弾低気圧とJPCZ:長白山系の影響評価
MH-06	中山 盛雄 (東大先端研)	南半球傾圧環状モード変動に関わる移動性擾乱の力学
MH-07	平沢 尚彦 (極地研)	南極氷床表面の夏の昇華
OB-13	山本 真之 (NICT)	1.3GHz帯ウィンドプロファイラにおける信号処理手法の評価
OB-15	星野 俊介 (高層台)	明星電気RS-11GおよびiMS-100ゾンデのGDP開発
OB-17	永尾 隆 (東大AORI)	GCOM-C/SGLIの偏光・短波長赤外チャンネルを用いた雲相の鉛直解像の試み
OB-19	内山 明博 (環境研)	GOSAT-2/CAI-2エアロゾルプロダクトの検証 (1)
OB-21	岩井 宏徳 (NICT)	2 $\mu$ m水蒸気差分吸収ライダーの測定精度検証
OB-22	柴田 泰邦 (都立大)	ライダーによる大気境界層気温鉛直分布の連続観測
OB-24	堀江 宏昭 (NICT)	EarthCARE/CPR検証用雲観測レーダによる連続観測
PR-24	高橋 暢宏 (名大 ISEE)	GPM/DPRのマルチパラメータレーダによる検証 (その2)
PR-26	原岡 秀樹 (FJC)	台風に伴う発雷分布—台風中心壁雲付近で正極性落雷が多い事例—
PR-27	郭 威鎮 (気象研)	雲核計内における吸湿性フレアー粒子の雲核活性と雲粒粒径分布に関する数値計算

PR-28	藤野 梨紗子 (慶大SFC)	辻堂における降水量とPM2.5の関係
PR-32	荒木 健太郎 (気象研)	2018年1月22日の関東大雪事例の降雪結晶特性
PR-33	神野 拓哉 (東大院理)	カノニカルアンサンブルの枠組みに基づく放射対流平衡における積雲対流の統計的性質
PR-34	北畠 尚子 (気象大)	日本海側の大雪に対する総観場の影響 - 2018年2月上旬と2021年1月上旬の事例の比較 -
PR-35	村田 文絵 (高知大理工)	バングラデシュにおけるX帯レーダー観測計画
PR-39	岩田 和樹 (ISEE)	2018年8月27日に関東地方周辺に発生した雷雲の観測(その3)
PR-40	川口 航平 (名古屋大学宇宙地球環境研究所)	マルチパラメータ・フェーズドアレイ気象レーダーデータに基づく孤立積乱雲の内部構造の時間変化
PR-41	宮原 大輝 (高知大院)	2005-2019年の四国における線状降水帯の特性と環境場の解析
PR-42	田上 雅浩 (国環研)	Iso-NICAMによる水同位体比の全球雲システム解像シミュレーション
PR-48	藤岡 比呂子 (名大ISEE)	大雪事例における粒径落下速度分布から求めた主要な降水粒子の解析
RD-05	山崎 明宏 (気象研)	2020年8月上旬に九州、沖縄地方で確認された煙霧時のスカイラジオメータ観測
TR-15	藤原 圭太 (九大院・理)	今世紀における黒潮の海面水温昇温がもたらす秋台風の遠隔強化
TR-21	橋口 浩之 (京大生存研)	熱帯対流圏界層における乱流層とオゾン鉛直分布の観測
TR-22	加藤 ふみ (京大院理)	マッデン・ジュリアン振動に伴う降水に対する海洋大陸の影響
TR-23	寺田 真未子 (東大院理)	スマトラ島西岸付近で観測された降水域の日周変動に関する数値的研究
TR-24	嶋田 宇大 (気象研)	静止気象衛星搭載雷センサで観測された熱帯低気圧の雷活動と強度変化の関係
TR-25	茂木 耕作 (JAMSTEC/DCOP)	海大陸域におけるコールドサーージ観測YMC-CSO2021の概要
TR-26	久保田 尚之 (北大院理)	超小型衛星と雷放電・気象観測網によるアジア域観測システムの展開
WF-23	高野 哲夫 (気象予報士会)	GSM地上を用いた山形県内における降雪量ニューロ・モデルの開発 (第3報)
WF-26	前島 康光 (理研計算科学)	高頻度・高分解能雷観測データBOLTの同化に向けた観測演算子の構築
WF-27	小野 耕介 (気象研)	メソ特異ベクトルの基礎調査
WF-29	瀬古 弘 (気象研)	メソアンサンブル予報を用いた豪雨の相関解析
WF-30	長澤 亮二 (気象研)	放射計算における氷雲の扱いが大気モデルのOLRに与える影響
WF-31	石井 昌憲 (都立大)	衛星搭載ドップラー風ライダーシミュレータの高度化②

一般発表

BL-01+	丹治 星河 (北大院理)	防雪柵まわりに発生する吹きだまり形成の数値実験
CL-02+	藤原 ケイ	「長期緩慢災害」と 地球/彗星・惑星の内合
CL-04+	川合 秀明 (気象研)	MRI-ESM2における南大洋の短波放射バイアスとダブルITCZ問題の関係
CL-06+	竹村 和人 (京大院理)	緩和アンサンブル予報実験による2016年8月後半のモンスーントラフ強化の予測可能性評価
CL-09+	谷田貝 亜紀代 (弘前大理工)	北西太平洋におけるTropical Cycloneに伴う降水分布の解析
CL-10+	宮坂 貴文 (JMBSC)	関東における極端降水と付随する循環場の将来変化
CL-12+	塩竈 秀夫 (国環研)	日本の気候変動影響評価・適応策研究のための気候シナリオ選択
CL-13+	石崎 紀子 (国環研)	気候変動予測情報利用に際したダウンスケーリング手法の選択
DY-02+	奥井 晴香 (東大院理)	重力波解像モデルを用いた中層大気重力波のスペクトル解析
EM-01+	稲津 将 (北大院理)	札幌におけるシラカバ花粉の高解像度予測システムの開発
MA-02+	松山 裕矢 (九大院理)	大規模アンサンブルデータを用いた成層圏のプラネタリー波束下方伝播の統計解析
MC-04+	河合 慶 (名大院環境)	混合相雲における氷晶核の全球数値シミュレーション: アジアダストの重要性
MC-05+	甲斐 憲次 (茨大教育)	ゴビ砂漠のダストホットスポット-2019年4月のフィールド調査-
MC-06+	渡辺 幸一 (富山県立大)	2020年夏季の西之島噴火活動による北陸地方の大気環境への影響
MH-01+	宮本 真希 (北大)	地上天気図と客観手法による前線の比較
OB-01+	工藤 玲 (気象研)	スカイラジオメータによるエアロゾル・水蒸気・オゾンのリモートセンシング手法の開発
OB-03+	花土 弘 (NICT)	地デジ放送波を用いた地表付近の水蒸気量観測 -九州実証実験への準備状況 その2-
OB-04+	松井 倫弘 (FJC)	東日本における気象庁LIDENとJLDNの雷検知状況
OB-05+	堀 正岳 (東大AORI)	YOPP集中観測期間中における圏界面付近のラジオゾンデ気温の不一致に関する研究 (続報)
OB-07+	板橋 広大 (東理大)	長期降水観測に向けたimage disdrometer撮影システムの構築
OB-10+	矢吹 諒 (京大生存研)	MU レーダー外付け受信専用アンテナを用いたアダプティブクラッター抑圧システムの開発
PA-02+	小郷原 一智 (京産大理)	火星におけるダストデビルの発生頻度と周囲の大気環境
PR-05+	吉田 智 (気象研)	線状降水帯に対する水蒸気ライダーデータの同化の影響
PR-06+	足立 透 (気象研)	PAWRおよびCNNを用いた市原竜巻の3次元渦探知実験
PR-07+	石戸 空 (高知大院理工)	台風遠隔で発生した竜巻親雲の特徴
PR-09+	川野 哲也 (九大院理)	2017年8月9日に九州北部地方を通過したボウエコーの内部構造および発達過程
PR-10+	岩下 久人 (明星電気株式会社)	衛星による降水量観測と地上稠密観測網による気象観測との比較分析
PR-11+	青木 俊輔 (京大院理)	衛星搭載レーダによる沿岸域降水分布の解析
PR-12+	古澤 文江 (名大宇地研)	衛星観測データを用いた降水プロダクト間の長期比較II
PR-15+	中 陽 (高知大理工)	高知市五台山における雨滴粒度分布の特徴
PR-16+	岡崎 恵 (京都大学大学院理学研究科)	ふた山形状の雨滴粒径分布形成メカニズム解明への試み
PR-17+	村上 正隆 (名古屋大学 宇地研)	ダブルモーメント雲微物理パラメタリゼーション (CReSS-4ICE) の開発
PR-21+	岩崎 博之 (群馬大教育)	全規模で観た「一発雷」の多様性
RD-03+	関口 美保 (海洋大)	気候変動観測衛星『しきさい』の観測データを用いた多波長多ピクセル法の解析と検証

RD-04+	齊藤 雅典 (テキサスA&M大学 大気大気科)	非球形大気微粒子の光学特性の包括的なデータベース
TR-02+	金田 幸恵 (名大ISEE)	水平解像度1kmの領域大気海洋結合モデルを用いたTyphoon Trami (2018) の将来変化予測
TR-03+	飯田 康生 (YNU)	2019年台風15号 (Faxai) と19号 (Hagibis) による海洋変化
TR-05+	笠見 京平 (東大理)	令和2年台風10号の数値シミュレーションによる強度変化要因解析
TR-08+	木村 佳羽 (お茶大情報)	台風経路の文字列化による類似度順位付け
TR-09+	鳥山 菜海子 (お茶大)	台風の眼のサイズに関する衛星画像の解析
TR-10+	塚田 大河 (北大院環境科学)	ひまわり8号赤外面像を用いた台風内部コア領域の風速推定
WF-04+	北村 祐二 (気象庁数値予報)	2021年3月の気象庁局地数値予報システム更新の概要
WF-05+	宮川 知己 (AORI)	「富岳」におけるNICAMを用いた全球スケール予測の取り組み
WF-06+	雁津 克彦 (気象庁数値予報)	統合型ガイダンスの開発概要について
WF-10+	澤田 洋平 (東大院工)	社会気象学：社会ダイナミクスを考慮した新しい天気予報と水害警報に向けた試論
WF-12+	澤田 謙 (MRI)	NHM-LETKFへのSPUCの導入
WF-14+	山崎 哲 (JAMSTEC)	週間予報実験においてどの緯度帯での観測インパクトが長く持続するか？
WF-16+	三輪 哲大 (東大工学系)	強結合データ同化の性能にドメイン間相互作用が及ぼす影響
WF-17+	末木 健太 (理研計算科学)	EnKFを用いたパラメータ推定の推定時間と推定精度
WF-18+	石橋 俊之 (気象研)	観測誤差共分散行列の流れ依存性

### 専門分科会1「大気鉛直運動を基軸とした地球環境学の展開」

SP1-01+	佐藤 正樹 (東大大海研)	大気鉛直運動を基軸とした気象学・地球環境学の展開
SP1-02+	小林 ちあき (気象研)	JRA-3Qで表現された平均子午面循環の特徴
SP1-03+	丹羽 洋介 (国環研)	高解像度シミュレーションでみえる温室効果ガスの鉛直輸送
SP1-04+	佐藤 薫 (東大院理)	大循環から乱流に至る鉛直風力学の構築
SP1-05+	高麗 正史 (東大院理)	南極沿岸域における極端な対流圏界面の折れ込み現象の力学的解析
SP1-06+	野口 峻佑 (JAMSTEC)	高解像度中層大気大循環モデルJAGUARによる台風から放射される重力波のシミュレーション
SP1-07+	大野 裕一 (NICT)	WINDAS鉛直速度観測を用いた高層雲の解析 (5)
SP1-08+	萩原 雄一郎 (NICT)	NICAM/Joint-Simulator出力を利用したEarthCARE/CPRドップラ速度誤差の評価 (その4)
SP1-09+	金丸 佳矢 (NICT)	衛星搭載降水レーダーによるドップラ計測の実現性について
SP1-10+	清木 達也 (JAMSTEC)	GPM-DPR観測を用いた台風中心の雲微物理構造の解析
SP1-11+	伊藤 純至 (東北大)	サブkm解像度の数値気象モデルにおける鉛直流の解像度依存性とその特徴
SP1-12+	渡邊 俊一 (気象研)	asucaを用いた線状降水帯の表現の格子間隔依存性
SP1-13+	小原 涼太 (東北大院理)	平成30年7月豪雨の梅雨前線における二次循環と雨滴蒸発の相互作用

### 専門分科会2「気象分野における途上国支援・協力の現状と今後の展望」

SP2-01+	大庭 隆 (地球環境部防災グループ)	JICAの気象分野における協力の現状と課題
SP2-02+	小川 智 (JMA)	気象庁の国際協力業務
SP2-03+	山本 幹人 (気象庁気象衛星課)	静止気象衛星ひまわりによる国際貢献
SP2-04+	登内 道彦 (JMBSC)	途上国における気象分野への貢献

SP2-05+	岩田 総司 (社会・防災事業部)	途上国気象局職員の日本国内研修における大学及び研究機関協力先の現状
SP2-06+	石原 正仁 (JICA)	JICA長期専門家から見た途上国支援
SP2-07+	BEHERA SWADHIN KUMAR (APL/JAMSTEC)	Climate prediction based societal applications
SP2-08+	沖 大幹 (東大工学系)	タイにおける水文・気象共同研究の30年について
SP2-09+	山中 大学 (地球研)	インドネシア海大陸の観測気象学: JEPP, SATREPSと今後 (改訂版)
SP2-10+	石川 裕彦 (京大防災研)	極端気象を対象とした大学院レベルの人材育成
SP2-11+	林 泰一 (京大東南研)	インド亜大陸北東部大気現象と気象災害
SP2-12+	斉藤 和雄 (JMBSC/AORI/MRI)	東南アジア気象災害軽減国際共同研究とJICAベトナム気象予測技術支援プロジェクト
SP2-13+	楠 昌司 (気象研)	気象研究所高解像度全球大気モデルによる国際研究協力
SP2-14+	佐々木 秀孝 (気象研)	NHRCMを用いたアジア・太平洋地域における気候変動予測実験に関する共同研究について
SP2-15+	仲江川 敏之 (気象研)	途上国の防災にかかわる気候変化予測協力

### 専門分科会5「気象衛星ひまわり8号・9号の利用とその後継衛星への要望」

SP5-01+	別所 康太郎 (気象庁気象衛星課)	ひまわり後継衛星のセンサーの検討状況について
SP5-02+	樋口 篤志 (千葉大CEReS)	次期ひまわり搭載イメージャーに関する検討 (その2)
SP5-03+	今井 崇人 (気象庁気象技術開発室)	推計気象分布における日照時間推定アルゴリズム
SP5-04+	岡本 幸三 (気象研)	全天候赤外輝度温度データ同化に向けた、シミュレーションの検証とバイアス要因調査
SP5-05+	南出 将志 (東京大学/JPL)	全天赤外輝度温度のデータ同化による極端気象現象予測
SP5-06+	三好 建正 (理研)	30秒ごとの衛星データのリアルタイム活用への期待
SP5-07+	大和田 浩美 (気象庁)	静止衛星搭載ハイパースペクトル赤外サウンダの全球観測システムシミュレーション実験
SP5-08+	藤田 匡 (気象研)	ひまわり後継衛星GeoHSSのメソOSSE
SP5-09+	林 昌宏 (気象研)	静止衛星搭載ハイパースペクトル赤外サウンダを想定した気温・水蒸気鉛直プロファイル推定手法の開発
SP5-10+	牛尾 知雄 (大学院工学研究科)	静止軌道からの雷観測の検討

### 専門分科会7「アジアの水文気候学的変動の予測可能性向上にむけたAsiaPEXの展望」

SP7-01+	佐藤 友徳 (北大院地球環境)	降水継続時間別にみた極端降水と地上気温の関係
SP7-02+	村田 文絵 (高知大理工)	インド・チェラプンジC帯レーダーの解析
SP7-03+	広瀬 正史 (名城大)	山岳域の地表付近降水量と地表面降水量
SP7-04+	平田 英隆 (立正大・地球環境科学)	2019年7月にネパール・ロールワリン地域で発生した豪雨の発生過程
SP7-05+	杉本 志織 (JAMSTEC)	雲解像実験におけるヒマラヤおよびその周辺域での夜雨再現実験
SP7-06+	寺尾 徹 (香川大教育)	アジアモンスーンオンセット前後における大気加熱過程の評価
SP7-07+	高谷 祐平 (気象研)	2020年の活発な梅雨・メイユに対するインド洋の影響
SP7-08+	遠藤 洋和 (気象研)	東アジアの夏季降水量の将来変化: 初夏と晩夏の違い

一般発表

BL-02+	西 暁史 (防衛大)	防衛大学校上空に発生した波状雲の事例解析
BL-03+	河合 佑太 (理所計算科学)	不連続ガラーキン法を用いた大気境界層乱流のラージエディシミュレーション
BL-04+	福永 里歩 (東理大)	都市化による気温影響の検証のための都市幾何データベースの構築
CL-01+	松下 大河 (筑波大学)	日射量変動が東アジア夏季モンスーンに与える影響
CL-03+	栗原 和夫	約10年で太平洋を横断する海面水温正偏差域の特徴
CL-05+	岩切 友希 (東大気海洋研)	多年ラニーニャ現象の発生メカニズム
CL-07+	平井 陸也 (筑波大学生命環境学群)	西部北太平洋における冬季の対流活発化に伴うテレコネクションの力学構造
CL-08+	林 未知也 (国環研)	2020年8月の北西太平洋の記録的高温と人為的地球温暖化
CL-11+	横山 千恵 (東大AORI)	GPM DPRとCMIP6モデルとを用いた初夏日本付近の降水特性の将来変化推定のばらつき
DY-01+	山本 晃立 (東大AORI)	高・低気圧非対称性に着目した持続する渦の解析
DY-03+	高木 征弘 (京産大理)	金星大気中の短周期惑星規模波動の成因と力学的性質について
MA-01+	南原 優一 (東大院理)	2019年南半球成層圏突然昇温時の重力波とロスビー波の力学的解析
MC-01+	竹村 俊彦 (九大応力研)	エアロゾル濃度変化に伴う地上気温変化の温室効果気体濃度依存性
MC-02+	眞木 貴史 (気象研)	衛星観測データのCO <sub>2</sub> 収支速報解析へのインパクト調査
MC-03+	阿保 真 (都立大)	地表から自由対流圏までのライダーによるCO <sub>2</sub> 濃度の鉛直分布観測
MH-02+	平沢 尚彦 (極地研)	南極氷床下の春季の気温の緯度断面の特徴
OB-02+	酒井 哲 (気象研)	ラマンライダーと差分吸収式ライダーによる大気下層水蒸気分布の比較観測
OB-06+	清水 健作 (明星)	雲/降水粒子撮像装置ビデオゾンデの1680MHz帯実験局から400MHz帯気象援助局への移行技術の研究開発(第2報)
OB-08+	山田 芳則 (気象研)	高時間解像度dual-PAWR 解析による対流雲の時間発展の解析
OB-09+	佐藤 晋介 (NICT)	さいたまMP-PAWRのデータ品質管理 ～様々な非降水エコーの特徴～
OB-11+	須崎 貫太 (東理大)	グローブ風速放射センサGARの機能拡張に向けた取り組み
PA-01+	鈴木 杏那 (京産大院理)	大気安定度に対する金星熱潮汐波の依存性
PR-01+	辻 宏樹 (東大気海洋研)	九州地方の大雨に先行する自由対流圏水蒸気フラックス収束の存在とその役割
PR-02+	澁谷 亮輔 (AORI)	西日本域の広域極端豪雨現象をもたらす環境場と主成分分析による統計的分類
PR-03+	斉藤 和雄 (JMBSC/AORI/MRI)	台風に伴う北向き非地衡風のPREへのインパクト (2) 雲解像モデル実験
PR-04+	本田 匠 (理研計算科学)	平成30年7月豪雨の予測可能性: 台風 Prapiroon と東シナ海上の擾乱の影響
PR-08+	藤井 虎太郎 (高知大院理工)	高知大学レーダーが捉えた竜巻親雲の統計的な特性
PR-13+	青梨 和正 (JAXA)	GSMaP マイクロ波放射計降水リトリバルアルゴリズム(V05)の開発
PR-14+	大東 忠保 (防災科研)	寒候期つくば上空の偏波雲レーダー観測
PR-18+	近藤 誠 (北大院理)	北海道の冬季季節風下での降雪雲を対象とした雲微物理スキームの評価
PR-19+	南 孝太郎 (筑波大)	エアロゾル氷晶核が豪雨での降水や雲微物理に与える影響
PR-20+	佐藤 陽祐 (北大院理)	平成29年九州北部豪雨と平成30年7月豪雨の雷特性に関する数値的考察
RD-01+	大河原 望 (MRI)	日本における全天日射・下向き赤外放射の経年変化
RD-02+	安間 碩成 (東北大院理)	北極域の大気上端の短波放射フラックスの季節変動とその長期変動
TR-01+	山口 宗彦 (気象研)	秋台風の移動速度の鈍化

TR-04+	阪本 実紀 (JMA)	令和元年台風第15号接近時の波崎海洋研究施設における海上風に関して
TR-06+	柳瀬 亘 (気象研)	台風Kirogi(2012)の傾圧的な発生過程
TR-07+	中野 満寿男 (JAMSTEC)	2019年台風10号進路予測可否の要因分析
TR-11+	久保田 尚之 (北大院理)	台風発生時に観測された活発な雷活動
TR-12+	佐藤 優花 (お茶大)	大気太陰潮汐による降水微小変動現象のメカニズム検証
TR-13+	山中 大学 (地球研)	熱帯沿岸起源重力波の成層圏準二年周期振動への寄与 (続)
TR-14+	荻野 慎也 (JAMSTEC)	アジアモンスーンに伴う中緯度から熱帯へのオゾン輸送の季節内変動による変動
WF-01+	古林 慎哉 (気象庁数値予報)	気象庁第3次長期再解析 (JRA-3Q) の概要
WF-02+	直江 寛明 (気象研)	気象庁長期再解析 (JRA-3Q) 非衛星時代の品質評価
WF-03+	氏家 将志 (気象庁数値予報)	2021年3月の気象庁全球数値予報システムの更新について
WF-07+	伊藤 耕介 (琉大理)	台風通過時にみられる気象庁全球日別海面水温解析の速報版のバイアスとその補正
WF-08+	小野 耕介 (気象研)	メソアンサンブル予報による複数気象シナリオの作成
WF-09+	野原 大輔 (電中研)	太陽光発電出力確率予測
WF-11+	平井 丈 (TIT)	山岳降雨に及ぼす雲内乱流効果の数値解析
WF-13+	岡部 いづみ (JMA/MRI)	衛星搭載ドップラー風ライダーOSSE～台風進路予測へのインパクト評価～
WF-15+	近藤 圭一 (気象研)	背景誤差の非ガウス性定量化による非ガウスデータ同化手法
WF-19+	富澤 風翔 (東大)	Ensemble Kalman FilterとReservoir Computingの融合による不完全観測下でのカオス力学系予測
WF-20+	露木 義 (気象研)	アンサンブルカルマンフィルタと組み合わせた深層学習によるデータ同化 (第3報)

### 専門分科会3「気象庁データを利用した気象研究の現状と展望」

SP3-01+	山口 弘誠 (京大防災研)	アンサンブル予測の更新履歴解析による「予測が外れること」の確かな予測
SP3-02+	芳村 圭 (東大生研)	アンサンブル手法を用いた確率的数値洪水予測
SP3-03+	大竹 秀明 (産総研)	メソアンサンブル予報の電力・エネルギー分野での活用
SP3-04+	松野 賀宣 (JAXA)	メソアンサンブル予報を用いた風況場ナウキャストによる航空機軌道予測に関する検討
SP3-05+	八谷 大岳 (RIKEN AIP)	U-Netを用いた時空間的な降水量ガイダンス統合
SP3-06+	金子 凌 (理科大)	解析雨量を用いた深層学習降水予測の検討
SP3-07+	井戸 滉昇 (東理大)	深層学習による降水予測精度向上に必要な気象要素及び空間解像度の検討
SP3-08+	榎本 剛 (京大防災研)	2020/2021年越し寒波と極越え気流との関係
SP3-09+	庭野 匡思 (気象研)	積雪変質モデルを用いた日本全域における積雪域推定
SP3-10+	鴨川 仁 (静岡県大)	100年近く続く柿岡地磁気観測所空中電気観測の後継事業
SP3-11+	村山 泰啓 (NICT)	「オープンサイエンス時代」における研究データ共有の国際動向
SP3-12+	福山 幸生 (気象庁数値予報)	「数値予報資料共有Web (仮称)」の構築
SP3-13+	三好 建正 (理研)	数値天気予報における研究と現業の連携のあり方
SP3-14+	佐藤 正樹 (東大大海研)	「気象集誌」におけるJ-STAGE Dataの利用の取り組み
SP3-15+	林 祥介 (神戸大・理)	気象学における情報基盤再考
SP3-16	佐藤 芳昭 (気象庁数値予報)	気象庁現業数値予報システムの現状と開発計画
SP3-17	徳広 貴之 (気象庁数値予報)	気象庁で現業運用する気候・海洋・大気化学モデルの現状と開発計画

#### 専門分科会4「気候変動・極端気象と都市環境」

SP4-01+	藤部 文昭 (都立大都市環境)	東京における19世紀末以降の気象要素の平日-休日差
SP4-02+	門田 拓樹 (東京理科大学大学院)	都市部における平日と休日の気温差解析
SP4-03+	大山 純佳 (東理大)	東京都区部の屋根高反射化による夏季気温低下量の検証
SP4-04+	山本 雄平 (千葉大CEReS)	2018年の猛暑時における都市の地表面温度
SP4-05+	菅原 広史 (防大)	表面サイズがヒートアイランド形成に及ぼす影響
SP4-06+	見田 智大 (東理大)	街区歩行者の曝される暑熱環境の実態調査
SP4-07+	竹見 哲也 (京大防災研)	大気安定度の違いによる都市における風速変動・暴風リスクの解析
SP4-08+	川端 康弘 (気象研)	東京および東京国際空港における視程の変化
SP4-09+	梶野 瑞王 (気象研)	ニューデリーの大気質におけるパンジャブ野焼きとエアロゾル放射相互作用の影響
SP4-10+	梶川 友貴 (早稲田大)	気象化学モデルOnline_NHM-Chemを用いた大気汚染が都市型豪雨に及ぼす影響に関する検討
SP4-11+	Doan Quang Van (筑波大学)	Future projection of the August rainfall in the Tokyo metropolitan area

#### 専門分科会6「理学的観点と防災上の実用的観点からの線状降水帯の研究の整理」

SP6-01+	加藤 輝之 (気象大)	線状降水帯のレビューと今後の課題
SP6-02+	廣川 康隆 (気象研)	強雨域の統計解析に適した5km分解能解析雨量の変換手法
SP6-03+	清野 直子 (気象研)	線状降水帯発生環境の気象庁メソ解析によるコンポジット解析 (第二報)
SP6-04+	後藤 優太 (AORI)	東アジア域の線状降水帯の統計解析
SP6-05+	細谷 桂介 (東大理学部地物)	令和2年7月豪雨の環境場解析
SP6-06+	西井 章 (名大宇地研)	高知県室戸半島から北に延びる線状降水帯の客観抽出と発生環境場
SP6-07+	木津 理稔 (東大工)	大気の大川の前線可能性：ひまわり8号の全天候観測のデータ同化による2020年熊本豪雨予測を題材として
SP6-08+	中 七海 (京大院理)	近年の豪雨災害事例に見られた降雨特性および環境条件の解析
SP6-09+	若月 泰孝 (茨城大理)	仮想大気環境場での線状降水帯の数値実験
SP6-10+	栃本 英伍 (防災科研)	上層トラフが梅雨前線上のメソ $\alpha$ スケール低気圧および令和2年7月豪雨に与えた影響
SP6-11+	高橋 賢一 (気象庁)	線状降水帯に関する情報に向けた気象庁の取組
SP6-12+	清水 慎吾 (防災科研)	線状降水帯の2時間先までの3時間積算雨量予測の精度検証